

あなたは何かできますか？



大切な人に 今…

わたしたちは、いつ、どこで、突然けがをしたり、病気になるか分かりません。もし、あなたの身近で起こったとき、あなたなら、どうしますか？

9月9日は「救急の日」、その日を含む一週間は「救急医療週間」です。この機会に、救急車の利用方法や救命手当などについて、考えてみませんか？

現在、市の救急隊には、高度

な処置ができる救急救命士がいます。その中には、気管挿管や薬剤投与など、より高度な処置ができる認定救命士も増えています。

また、救急車は、搬送する患者の方々の負担を軽くするような広さと快適さを備えています。



▲救急隊用AED

9月9日(木)は救急の日

9月5日(日)～11日(土)は救急医療週間

本当に必要な ときのために

市では、皆さんの安全・安心を守るため、市内に7台の救急車を配置して24時間体制で運用しています。

市消防本部のここ数年の出動件数は、3,000件を超え続けています。

救急車は、すぐに出動できる態勢をとっています。出動中の地域で救急要請が重なった場合、別の署所から出動し現場に向かうため、救急車が到着するまでに時間が長くなることとなります。しかも、7台すべての救急車が出動中となることもあります。このため、助かる命を救うことができなくなる恐れがあります。

さらに、病院へ搬送した方

救急車は誰のため？



の約6割が軽症者です。市では、増え続ける需要に対して、ポスター・広報などで啓発しているところです。

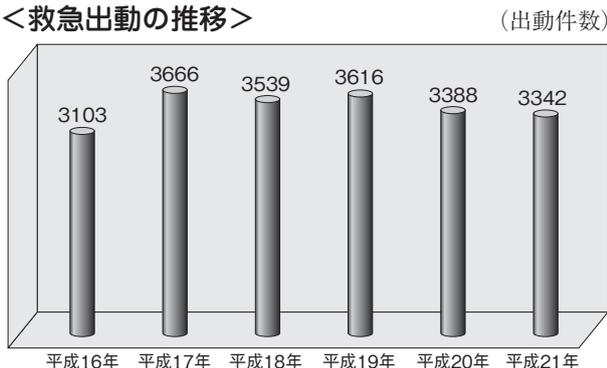
救急車の適正利用に

ご協力ください

このような言葉を伝え続けた結果、市内では、平成20年21年と少しずつですが、出動件数は減少傾向に向かっており、皆さんの協力で適正な利用が進んでいます。

緊急性の無い病気やけがは、家用車またはタクシーの利用をお願いします。

<救急出動の推移>



**新たな救急医療を
目指す**

公立豊岡病院但馬救命救急センターは、4月1日から新たな体制で診療を行っています。救急専門の救急医が、24時間、毎日、救急外来に直接来られる患者から、救急車などで運ばれる方まで対応しています。

4月17日からは、3府県合同(兵庫県、鳥取県、京都府)のドクターヘリの運航も始まりました。原則、午前8時30分から日没30分前まで、毎日運航しています。悪天候の場合は、運航できないときもあります。8月11日現在で



▲4月から運航を開始したドクターヘリ



▲ランデブーポイントの様子

318件、1日平均2.7回出動しています。

ドクターヘリは、一般の方が直接要請することはできません。119番通報を受けた消防本部がドクターヘリの出動要請をします。ドクターヘリは、原則、あらかじめ指定された場外離着陸場(ランデブーポイント)に着陸します。ドクターヘリが近くに着陸する場合には、速やかにその場を離れてください。また、着陸後は救命治療を行いますので、近寄らないようお願いいたします。

あなたの力が命を救う

救急車が来るまでの数分

間、あなたなら、何ができますか？

突然意識を失ったり、大けがをしたり、何かをのどに詰めたり、そんなときの適切な処置を、普段から身に付けておきましょう。

市消防本部では、各地域で救急講習やAED(自動体外式除細動器)の取り扱いを含めた普通救命講習(3時間講習)を実施しています。

本市でも、倒れて今にも消えかかろうとしている命を、市民の方が自らの手で、心肺蘇生法やAEDを使って救い出すことに成功した事例が、年々増えています。



▲心肺蘇生法



▲普通救命講習会の様子

職場・団体・グループなど5人以上で受講される場合は、近くの消防署で希望日に講習会を開催することもできますので、相談ください。

また、一般の方々を対象にした講習は、市広報紙や市消防本部のホームページに日程を掲載していますので、気軽に申し込みください。

地域の力が市民のために

皆さんの近くにはAEDがありますか？

市消防本部では、いつでも、どこでも、AEDがすぐ使える、そんなまちを目指しています。

そこで、AEDの設置率



▲AED

を上げるとともに、設置してある公共機関および企業などに対して、緊急時に応急手当を自主的に行っていただくよう、協力依頼をしています。



《問合せ》豊岡市消防本部
豊岡消防署救急係
☎ 24-18038
FAX 24-11278